

日高市議会だより第111号は2万300部作成し、一部当たりの単価

は約14・80円です。

議会フォトピックス

市内の各事業取材してきました！



市内小中学生作品展 (11.22 ひだかアリーナ)



日高市消防団第2分団新車両引き渡し式 (11.30 日高市役所)



日高市障がい者創作活動合同作品展 (12.12 高麗川公民館)



朗読ボランティアグループ日高もくせいの会おはなし会 (12.13 生涯学習センター)



日高市農業会議所の野菜マルシェ (12.23 日高市役所駐車場)



令和3年日高市成人式 (1.10 オンライン配信)

編集後記

新型コロナウイルス感染症対策として「新しい生活様式」が定着し、非接触やソーシャル・ディスタンスがあたりまえになりました。

このような中、小さなお子さんにロシアの民話をもとにした絵本「てぶくろ」を読み聞かせる機会がありました。この絵本は、雪が降る森の中で、おじいさんが落とした片方の手袋にネズミが住みつき、そこへウサギやキツネ、オオカミやクマまでがやって来てぎゅうぎゅうになるといのお話です。見ているお子さんは、次々に現れる動物たちが小さい手袋に入っていく様子がわくわくしていると思いきや、途中で発した言葉が「これって密だよね」でした。どんどん密になっていくのが心配で、どきどきしたということです。戸惑ってしまいました。が、コロナは、絵本の捉え方まで変えてしまったようです。2月は如月とも言い、その由来は、寒さに備える重ね着(衣を更に着る「衣更着」)の季節だからであるそうです。みんなで手袋に入れないこの冬、上手な重ね着で温かくしてお過ごしください。